

3 まち・ひと・しごと創生

香美市人口ビジョン

位置付け

- ・今後目指すべき将来の方向性と人口の将来展望を示し、地域住民と人口問題に関する認識を共有を図る
- ・「香美市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の重要な基礎資料
- ・振興計画をはじめ各種行政計画の人口の将来展望に関する基礎資料

計画期間

2015年から2060年まで 45年間

目標人口

19,400人 (2060年)

人口の将来展望

(自然減の抑制)

①合計特殊出生率を上昇

2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
1.58	1.71	1.83	2.07	2.07

(社会増の促進)

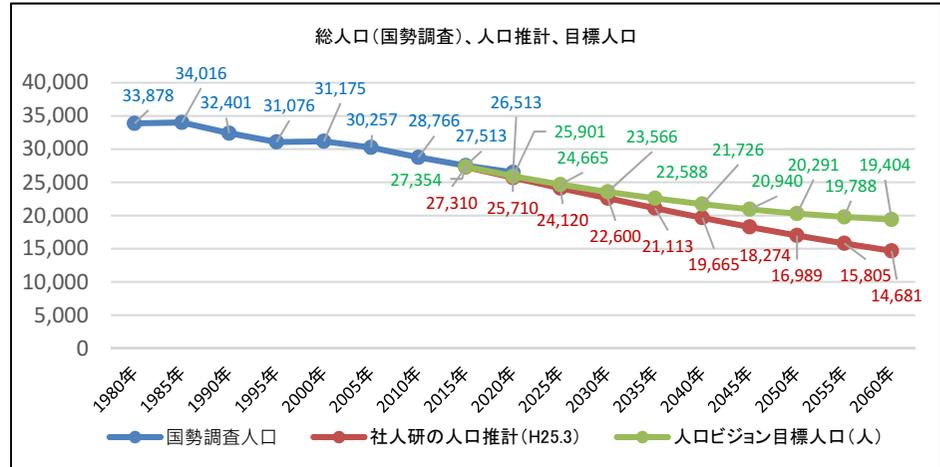
②転入超過の促進

転入者数が転出者数を上回る

③移住の促進

市外からの移住者を
年間20組以上受入れする

人口の将来推計



2060年 社人研推計人口 14,681人

- ①合計特殊出生率を上昇
- ②転入超過の促進
- ③移住の促進



2060年 将来目標人口 19,404人

人口減少の克服に向けた基本的視点

- (1) 仕事・住まいの確保、生活を応援しファミリー層やUIJターンを進める
- (2) 地元で暮らしたい若い世代の希望を実現させる取組を推進する
- (3) 地域の子育て支援の仕組みを充実させ、若い世代の結婚・子育てを支える
- (4) 地域の担い手を確保し、住み慣れた地域で暮らし続けるための時代にあった地域づくりを進める

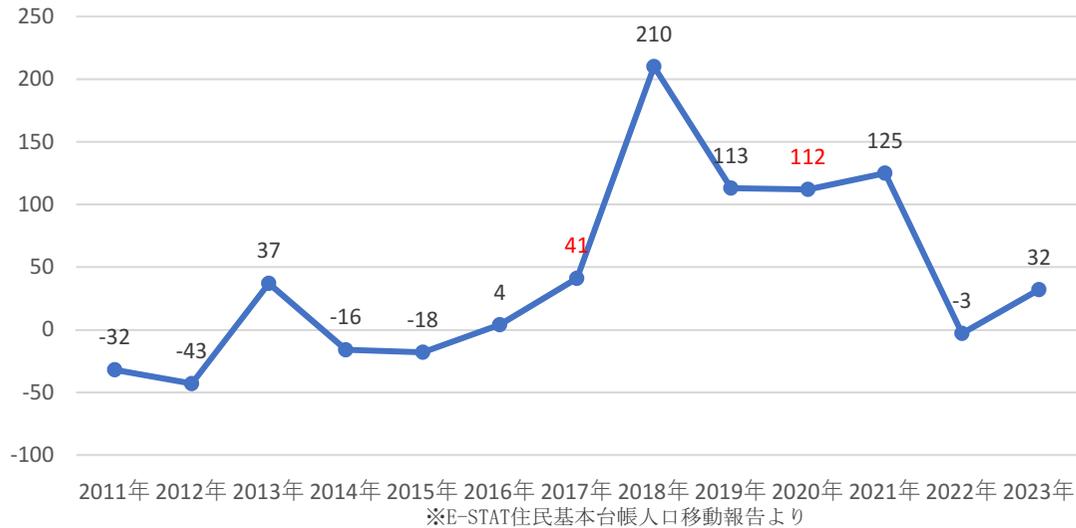
3 まち・ひと・しごと創生

人口減少の課題（人口流出と出生数の変化）

香美市と県外との転入・転出の推移

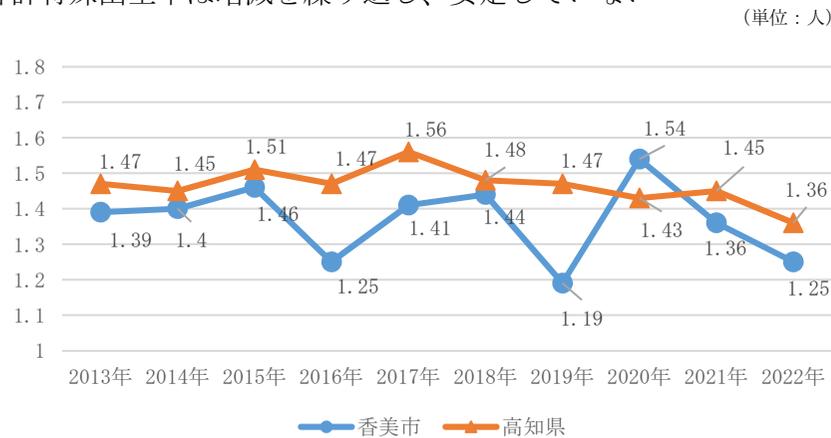
- 2022年に転出が転入を上回ったが、2023年には転入超過に回復した。

2016年	4人		
2017年	41人		
2018年	210人	(四国 1位)	高知県 1位)
2019年	113人		
2020年	112人		
2021年	125人	(四国 5位)	高知県 2位)
2022年	-3人		
2023年	32人		



合計特殊出生率の推移

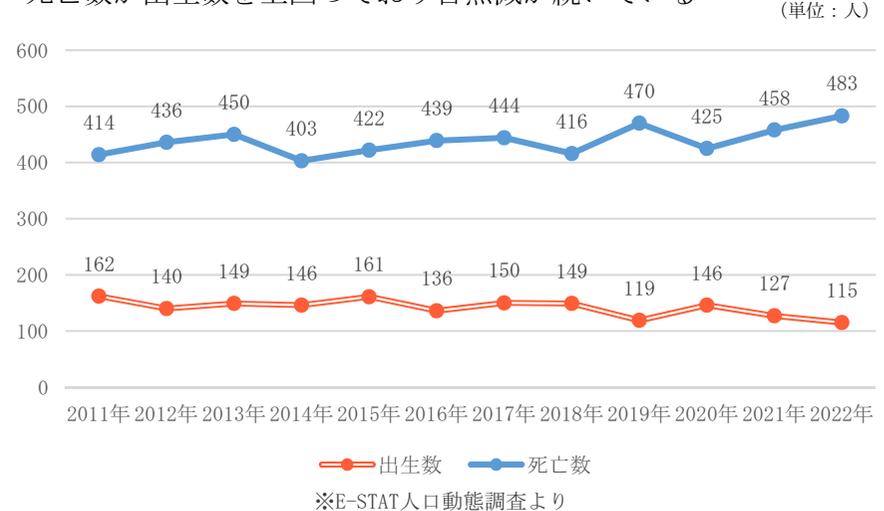
- 合計特殊出生率は増減を繰り返し、安定していない



※高知県健康づくり支援システムより抽出

出生数・死亡数の推移

- 死亡数が出生数を上回っており自然減が続いている



3 まち・ひと・しごと創生

第2期 香美市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

目的

香美市人口ビジョンで示した目指すべき人口の将来展望を実現し、人口減少問題を克服するための具体的な戦略

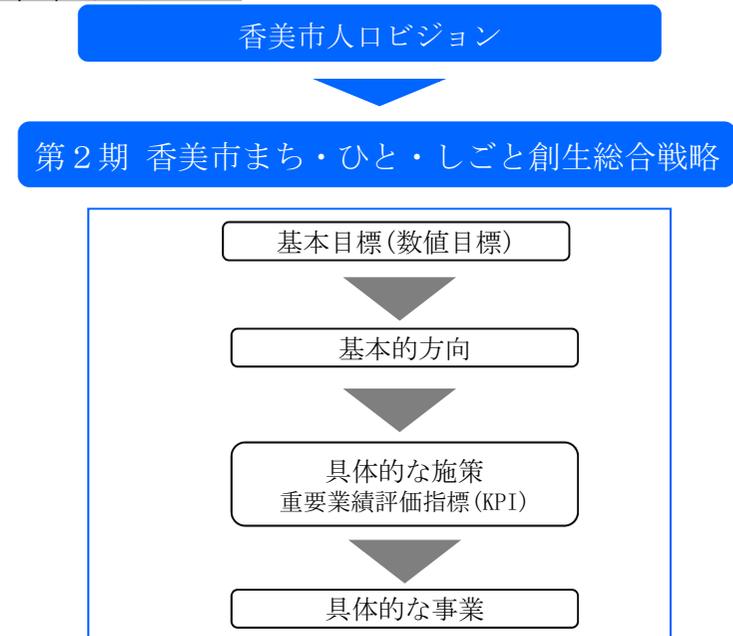
計画期間

2020（令和2）年度から2024（令和6）年度までの5年間

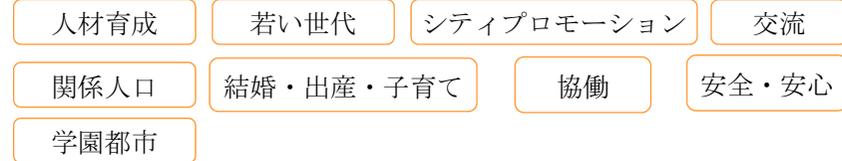
基本方針

- ・ 振興計画と連動した着実な施策の推進
- ・ 県や近隣市町村との連携
- ・ 進捗管理体制の確立とPDCAサイクルによる進捗管理

位置付け



第2期の主なキーワード



基本目標

- 基本目標1** 地域に根差した産業を振興し、安定した雇用を創出する
- 基本目標2** 香美市への新しい人の流れをつくる
- 基本目標3** 子どもを産み育てやすい環境をつくり、若い世代の結婚・妊娠・出産の希望をかなえる
- 基本目標4** 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する。

取組体制とPDCAの整備

総合戦略は、市長をトップに副市長・教育長、支所長及び関係各課長で構成する「香美市まち・ひと・しごと創生・移住定住推進本部」と班長級で構成する推進チーム(庁内組織)及び、外部有識者等で構成する「香美市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会」において検討された内容が反映されています。

この総合戦略の推進にあたっては、上記の庁内組織及び外部有識者等の審議会において、PDCAサイクルによる進捗管理を行い、取組状況を客観的に点検・検証し、必要に応じて総合戦略の見直しを行っています。